

BLDG NEWS メンテナンス

VOL.237.

1
月号

平成21年(2009)

愛知

発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会/E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス) http://www.aichi-bma.jp
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

・ 今月の視点・

新年明けましておめでとうございます。

日頃ご指導いただいている、関係官庁、関係の団体各位、そして会員の皆様におかれましては、清々しい年をお迎えのことと衷心からお喜びを申し上げます。

会員各社におかれましては、昨年1年間愛知協会の各種の事業などにご支援、ご尽力をいただきましたこと、誠にありがとうございました。

さて、一昨年のサブプライムローンの破たんから、アメリカ型金融ビジネスモデルの崩壊により、今、世界的規模で大不況に見舞われているのは皆様ご周知のとおりであり、非常に厳しい経営環境に今、私たちは晒されています。

とりわけ、日本においては昨年の夏以降、予想をはるかに超えたスピードで不況の大波が迫ってきたと感じています。

一方、私たち斯業の大きな課題であります「人材の確保」につきましては少し緩和される一面もあるかと思います。

いずれにしても困難な時期ではあります。が、「ピンチがチャンス」と捉え、会員の皆様と叡智を絞って前進してまいりたいと思います。それは「改良・改善」の枠を超えた「変革」という発想が必要ではないかと思っています。その前提として昨年も申し上げましたが、一つが「価格のみの競争から品質競争」であり、一つは「人材の確保・育成」という課題であると考えます。

ところで、昨年12月1日に新公益法人法が施行されました。全国ビルメンテナンス協会は当初から新公益法人を目指して取組んで来ました。その為の第一歩として、現在の法人下での定款の一部改正をする必要があります。その要点は全国協会の会員は誰であるかということです。現在の定款では「各地47協会」が会員となっています。これを「各地協会の会員」が全国協会の会員となり、各地協会

は「特別会員(連携法人)」へ変更となることです。当協会を例えれば、愛知協会の正会員の皆様が愛知協会の会員であるとともに、全国協会の会員でもあるということです。

そのため、全国協会では定款の一部変更の決議を行う為、今年の1月21日臨時総会を開催いたします。つきましては、その前に各地協会会員の皆様に全国協会の会員となることのご了解を頂く必要があ

りました。そこで、昨年12月4日に行われました愛知協会の理事会での承認を経て、同日開催されました研修会の機会に会員の皆様に資料をお渡しして要旨をご説明の上、当日ご出席の会員の皆様にそのご賛同を頂きました次第であります。なお、この具体的な内容につきましては資料でご精査くださいますようお願い申し上げます。

そして、愛知協会の対応に関しましては、過去の総会等の場面で全国協会に足並みをそろえ公益法人を目指す方向性で会員の皆様にご理解をいたしてきたものと存じます。しかし、その当時は新法の詳細が示されていないこともありました。そこで、昨年12月4日の理事会に於きまして当協会に「公益法人制度検討特別委員会」を立上げ検討を行う事になりました。この委員会では平成22年度中までには検討を終え、当協会の進む方向が示される事になります。そして当協会総会の場で皆様に決議をしていただくことになります。

また、今年の5月の総会では役員改選が行われる予定であります。今年一年間、多くの課題がございますが、会員の皆様のご協力なくしては何も解決が出来ません。どうか今年も会員の皆様のご支援、ご尽力をいただきます様切にお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のますますのご清栄を衷心からお祈り申し上げます。

新年あいさつ

社団法人愛知ビルメンテナンス協会
会長

勝野 隆



新春を迎えて

愛知県知事
神田 真秋



あけましておめでとうございます。

昨年は、内外ともに動きの激しい一年でありましたが、県民の皆様方には、県政の推進に格別のご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。しかしながら、会計処理を巡る不適正事案や職員の不祥事により、県政に対する信用を大きく失墜させ、大変申し訳なく存じております。全庁一丸となって、綱紀粛正の徹底と制度や運用面での改善を図り、本年を信頼回復に向けた再出発の年にしてまいる所存であります。

さて、米国の金融危機に端を発する世界的な景気減速は、百年に一度の危機とも言われ、輸出型産業を中心とする本県の地域経済はその真っ只中におかれています。本県の財政も、企業業績の落ち込みなどにより、かつてないほど深刻な事態に陥ろうとしています。新しい年は、厳しい経済環境の中でスタートしますが、県民の皆様方の叡知を結集し、これを乗り越えていけるよう、全力を尽くしてまいります。

まず、県政の基本である、県民の皆様方の安心・安全の確保に向けて、着実に歩を進めていかなければなりません。少子化対策や誰もが安心できる健康・医療・福祉体制の充実に取り組むとともに、治安対策や交通安全、地震防災対策など安全で災害に強い地域づくりをしっかりと推進してまいります。

また、愛知の活力の源泉である産業を強化するため、モノづくり技術の共同研究開発の場となる「知の拠点」づくりや、航空宇宙産業などの次世代産業の育成、中小企業支援などを積極的に進めるほか、農林水産業の振興にも力を注いでまいります。

さらには、学校教育の充実や、あいちのモノづくりを支える人材の育成など、未来の愛知を担う人づくりを積極的に進めます。

加えて、愛知万博の理念と成果を継承するCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)や愛知から世界へ向けて新たな芸術を創造・発信するあいちトリエンナーレ2010などいよいよ来年に迫った主要プロジェクトの準備にも拍車をかけてまいります。

今年が、皆様方にとって、充実した一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

平成二十一年元旦

新年を迎えて

名古屋市長
松原 武久



あけましておめでとうございます。愛知ビルメンテナンス協会の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

協会の皆様におかれましては、日頃から建築物の衛生管理業務を通じて、公衆衛生の向上にご尽力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、空襲で失われた天守閣が再建されて今年で50年、同じく焼失した本丸御殿の復元工事がいよいよ今月から始まります。天守閣の前に整然と礎石が並ぶ光景も、10年後には一変することでしょう。

天守閣復元の竣工式が行われたのは、大きな被害をもたらした伊勢湾台風直後の昭和34年10月1日でした。時は過ぎ、今、世界経済は景気悪化という嵐が吹き荒れています。天守閣復元当時は、金鯱が台風を呼んだと言われたりしましたが、本丸御殿復元工事を契機に景気悪化の嵐を吹き飛ばしてくれればと思っています。

ねじれ国会の影響は、地方にもいろいろな形で波紋を広げています。昨年4月の道路特定財源の暫定税率の失効は、各地で予算凍結や道路建設ストップという事態を生じさせました。後期高齢者医療制度の見直しでも地方はその対応に追われました。地方分権とは言うものの、国の動向次第で地方が振り回される現状を如実に示したのではないかでしょうか。

景気対策だけでなく、少子高齢化や医師不足の問題など、課題は山積しており、停滞は許されません。都市の抱える課題に全国一律の処方箋はなく、それぞれの都市が自らの責任と権限で対応策を考え実行すべきです。そのためにも、地方分権を推進し、国に頼ることなく、市民の皆さんとともに魅力あふれるまちづくりをしていきたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

平成21年元旦

新春のご挨拶

愛知労働局長
中 沖 剛



明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様には、旧年中、愛知労働局の行政運営に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げますと共に、本年も、引き続き円滑な行政運営に向けて、一層のご協力をお願い申し上げます。

さて、本県の経済は、自動車産業を中心とする製造業の好況等を背景に成長を続けてきました。しかしながら、最近の経済情勢は、米・欧金融不安、海外需要の減速により、景気後退感が急激に増してきております。

この影響を受け、雇用情勢についても、昨年7月、平成18年2月以降はじめて有効求人倍率が1.7倍を下回った以後、悪化の傾向にあり、従来からの課題である、急速な少子高齢化の進展、団塊の世代をはじめとする高齢者の問題、若年者の雇用問題とあいまって予断を許さない状況となっております。また、死亡災害の増加、労働条件をはじめ様々な労使間のトラブル、過重労働による健康障害に関する相談等が依然として高水準で推移し、労働者を巻き込む環境も厳しい状況にあります。

このような中、「公正かつ多様な働き方の実現」を目指し、すべての労働者が適法な労働条件の下で安心して安全かつ健康に働くことができる労働環境を確保するとともに、雇用の確保・改善を図り、子育てをしながら働く方や高齢者の方など、より多くの人たちが多様な働き方を選択し、能力が発揮できる環境の整備を図ることが必要となっております。

労働基準施策においては、過重労働・賃金不払残業の防止、派遣労働者等の適正な就労条件等や最低賃金等法定労働条件の履行確保、死亡・重大災害の撲滅、休業災害の大幅減少、心身両面にわたる健康確保対策の徹底を図るとともに、リスクアセスメントを中心とした労働安全衛生マネジメントシステム、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の普及促進を図ってまいります。

職業安定施策においては、非正規雇用対策等の推進、中小企業の雇用維持への支援、女性・高齢者・障害者支援等の雇用対策を中心として、雇用情勢をふまえた職業相談、職業紹介、雇用情報の提供等の強化に一層努め、セーフティネットとしての機能の充実に尽力してまいります。

需給調整施策においては、本年の大きな課題である、派遣可能期間の満了への対応に重点を置き、労働者派遣事業の適正な運営の確保と製造業の請負事業に係る雇用管理の改善及び適正化の促進に努めてまいります。

雇用均等施策の分野では、男女雇用機会均等法、改正パート労働法の円滑な施行をはじめ、次世代育成支援対策の推進や職業生活と家庭生活の両立支援の取組を進めてまいります。

本年も多くの課題を抱えておりますが、当局は、急激な社会経済情勢の変化への迅速・的確な対応を図りつつ、地域の実情を踏まえた総合的な労働行政の推進に努めてまいる所存であります。

最後に、皆様のご多幸とご健勝を心より祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて

愛知県健康福祉部
健康担当局長
五十里 明



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろからビルメンテナンス事業を通じまして、建築物衛生をはじめとした本県の健康福祉行政の推進に、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年は、世界的な景気減速の影響を受け、皆様方におかれましても大変厳しい経済環境の中でのスタートとなりましたが、会員一丸となって叡智を結集し、この厳しい状況を乗り越えていただきたいと存じます。

さて、建築物衛生分野におきましては、昨年1月に、「建築物環境衛生維持管理要領」が改正されたところですが、近年、人の健康や環境への県民の関心はますます高まっておりますので、貴協会の皆様方におかれましては、建築物の快適な環境を維持するため今後とも適切に対処されますようお願い申し上げます。

本県といたしましても、県民の安心、安全のため、課題の一つ一つに対し着実に取り組んでまいりたいと考えておりますので、健康福祉行政に対する貴協会の皆様の一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして、素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

平成二十一年元旦

新年のご挨拶

愛知県警察本部
生活安全部長
相村 久慈



新年明けましておめでとうございます。

愛知ビルメンテナンス協会の皆様方には、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、警察業務各般にわたり、ご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、愛知県における犯罪発生状況をみると、刑法犯認知件数は、戦後最高を記録した平成15年の225,706件をピークとして徐々に減少して平成19年には14万件台に至り、治安再生の兆しが見え始めてまいりました。しかし、昨年につきましては、1月から11月までの刑法犯認知件数は前年同期に比較してマイナス85件0.1%の減少となり、今までの減少傾向にかけりが生じ始め極めて厳しい状況にあります。

また、昨年5月に豊田市内で女子高校生が被害者となる痛ましい事件の発生や高齢者を狙った巧妙な振り込め詐欺の多発等、県民の皆様が肌で感じられている「体感治安」は、まだまだ深刻な状況にあります。

本年もそのような厳しい状況の中で、警察といたしましては、住民、事業者、自治体等と一体となって、県民の信頼に応えるため、「安心」して暮らせる「安全」な愛知の確立を目指し、今まで以上に、総力を挙げて犯罪抑止対策を進めていきたいと考えております。

さて、貴協会の皆様におかれましては、施設警備業務を通じて犯罪や事故の未然防止に取り組んでおられるところであります。

警備業は、県民の皆様の自主的な防犯活動を補完、代行する、まさに「生活安全産業」としての役割が期待されているところであります。今や警備業は地域安全に欠くことの出来ない存在となっています。

こうした社会の期待に応えるためには、一線で働く警備員の人ひとりの更なる資質、能力の向上が求められています。優秀な人材を確保し育成するために、業界を挙げ、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

協会の皆様におかれましては、県内の厳しい治安情勢をご理解いただき、本年も引き続き治安回復のためにお力添えいただきますようお願い申し上げます。

最後に、貴業界のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成21年元旦

年頭のご挨拶

名古屋市消防長
小西 富夫



新年あけましておめでとうございます。

愛知ビルメンテナンス協会の皆様方には、健やかに平成21年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

協会の皆様には、日頃から防火・防災にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年8月に全国で甚大な被害をもたらした平成20年8月末豪雨では愛知県内で3名の尊い命が失われるとともに、多数の家屋被害を受けました。

また、東海地区においては東海地震、東南海・南海地震に対する近い将来の発生が大変危惧されています。

このため、風水害、大規模地震災害等に対する備えを強固にするために、「市民、地域、企業及び行政が一体となった防災協働社会」を構築し、地域防災力を向上させることが喫緊の課題となっています。

このような時代背景のもと、災害時における事業所敷地や保有資器材の提供などを内容とした、地域と事業所との覚書の締結を平成12年度から推進してまいりましたが、昨年9月から「地域防災協力事業所表示制度」を創設し、地域と事業所との支援協力体制づくりの一層の推進を図っているところです。

一方、昨年6月から住宅火災による焼死事故防止対策の一環として、愛知県内の全ての住宅に「住宅用火災警報器の設置が義務化」され、本年6月には大規模地震等に対応した自衛消防力の確保を目的とした、「防災管理者の選任と防災管理業務の実施」及び「火災、地震等の災害について自衛消防活動を行う自衛消防組織の設置」が施行されます。

安心・安全なまちづくりの確保のためには、日々、防火・防災業務にご尽力いただいている皆様方のお力は益々必要不可欠となっております。

本年も消防行政に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げるとともに、貴協会及び貴会員各位の益々のご発展、ご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新春の
お慶びを申し上げます。
本年もよろしくお願ひします。



副会長 萬 義則



副会長 今村 孝治



副会長 加藤 憲司



理事 水藤 維人



理事 吉田 治伸



理事 本多 清治



理事 山本 幸男



理事 本多 悟



理事 上道 廣巳



理事 堀口 弘



監事 野牧 重光



監事 加藤 義幸



監事 権田 浩人



相談役 田中 史朗



相談役 武村 節雄



相談役 吉田 銑三

冬期研修会



平成20年12月4日(木)アイリス愛知で平成20年冬期研修会が行なわれました。

研修に先立って行なわれました全国協会定款改正に関する説明会では、新たな公益社団法人を目指して会員の構成の変更や、都道府県協会との関係を連携法人と位置づけることなどについて会員の皆さんに周知され、全国協会の方針が確認されました。

引き続き行なわれました研修会では、講師に朝日新聞社東京本社科学グループの中山由美氏を迎え、「南極から見た地球環境」をテーマに約1時間の講演がありました。

中山氏は、2003年11月から2005年3月まで第45次南極地域観測隊に同行され女性記者として初めて越冬されています。

また、今年の夏には、北極グリーンランドで米国観測チームに同行して取材をされています。

こうした経験をもとに『温室ガスの二酸化炭素の濃度は上昇し、地球環境の変化は現れている。極地は、地球環境の太古から今、そして未来を私たちに語りかけている』ことについてDVDの映像などを交え熱心にお話されました。

その後の忘年懇親会では、本多総務厚生委員長の開会のことば、勝野会長のあいさつの後、ご来賓の筒井タカヤ県議会議員の祝辞、松本定道愛知県警備業協会会长の音頭で開演となりました。

恒例となりましたビンゴゲームでは、研修会講師の中山さんの著書「こちら南極ただいまマイナス60度」も賞品に加えられ非常に盛り上がることができました。

最後に福島厚生副委員長の閉会のあいさつで終了しました。



平成20年度安全衛生パトロール 実施結果について

労働安全衛生委員会 委員長 堀口 弘

労働安全衛生委員会の行事として労働安全衛生委員会のパトロールを実施しました。

実施結果は、以下のとおりです。対象となった9つの事業所では、それぞれの点検項目で高い評価が得られております。

皆さん方の「労働災害を減らし、安全に操業しよう」との意欲が十分感じられました。

外部のチェックを受けることは抵抗がありますが、それなりの効果が期待できます。

ご協力いただきました事業所の皆さんには大変ありがとうございました。

平成20年の愛知県内の労働災害による死者は、11月12日現在全産業で63人となり、全国ワースト1となったことから、緊急の災害防止対策を実施する旨愛知労働局から通知がありました。

今後とも労働安全衛生に関し会員の皆さんの一層のご協力をお願いします。

実施期間 平成20年11月17日(月)～11月21日(金)延べ5日間

実施事業所 会員が業務を行っている事業所のうち清掃管理業務5事業所、設備管理業務4事業所を選定し実施した

パトロール員 延べ11名(労働安全衛生委員)

実施方法 2名1組(原則)で各事業所を訪問し、あらかじめ示した清掃管理業務21項目設備管理業務17項目について聞き取りあるいは現地確認を行い5段階評価をした

【実施結果】

清掃管理業務

5事業所全てにおいて4以上(殆ど5)の評価を得た

1事業所において「機械、器具の整備記録が記入されているか」の項目で「2」の評価があった
(パトロール員の評)

- ・特に自社の社員以上にテナント従業員やお客様への転倒事故が起きないよう配慮して作業をしている
- ・階段室、地下バックヤード、資機材の倉庫スペース、廃棄物集積所など全て清掃が行き届いており管理面では模範的なビルであった
- ・吸盤収集時に消化スプレーを携行している
- ・地下ホールの干し場は、タオルやクロスが極めて整然と並べられており見る人を驚かせます
- ・安全ミーティングを毎月実施するなど労働災害防止に積極的に取り組んでいる
- ・安全衛生管理について従事者全員の意識が高い

設備管理業務

4事業所全てにおいて4以上(殆ど5)の評価を得た

1事業所において「保守点検基準表(手順書)が備えつけられいつでも閲覧が出来るか」の項目で「1」「受変電室に可燃物を置いていいなか」の項目で「2」の評価があった
(パトロール員の評)

- ・高度なコンピューター制御管理のため体を動かす機会が乏しく設備員は運動不足になりがち
- ・保守点検表(手順書)が備え付けてなかった
- ・機械室にオーナーの荷物が置かれており改善提案が必要
- ・事務室、機械室とも清潔に保たれ安全用具や工具は整理整頓がされ全て「鍵」で管理され安全が保たれていた

普通救命講習会

平成20年12月17日(水)伏見ライフプラザにおいて(社)愛知県警備業協会ビルメン支部主催の普通救命講習会が行なわれました。

第一線で活躍する警備員の皆さん、救命行為が必要な場に居合わせることが想定されることから、ビルメン支部の行事として11月11日と今回の2回、各定員24名で企画されたものです。

当日は、名古屋市応急手当研修センターの指導員の個別指導により、人口呼吸、心臓マッサージなどの心肺蘇生法や、AEDの取扱いなどについて、DVDによる学習と人形を使った体験により、訓練が行なわれました。

効果測定の結果、全員に終了証が交付されました。



緊急保障制度の業種を更に追加指定します



10月31日から開始しました「緊急保障制度」については、11月14日に73業種を追加し、現在、618業種を対象に実施しているところですが、最近の景況悪化や、中小・小規模企業の年末資金繰り対応等を踏まえ、電子部品製造業、理美容業、ビルメンテナンス業など80業種を追加指定することとなりました。

この結果、対象業種は、全体で698業種となります。

- 1.追加指定業種は、12月10日から本保障制度の対象となります。
- 2.対象業種の中小・小規模事業者は、金融機関から融資を受ける際に一般保障とは別枠で、無担保保障で最大8,000万円、普通保証で最大2億円まで信用保証協会の100%保証を受けることが出来ます。

本発表資料の
お問い合わせ先

中小企業庁事業環境部金融課長 藤木 俊光
担当者：銀澤、福田
電話：03-3501-1511（代表）

携帯電話・PHSのリサイクルをご協力を！

携帯電話や電子機器に含まれる希少金属（レアメタル）は都市鉱山とも言われる貴重な資源です。このレアメタルを取り出し、リサイクルすることは、資源の有効活用や安定的な確保にもつながる重要な取組です。

社団法人電気通信事業者協会及び情報通信ネットワーク産業協会が運営する「モバイル・リサイクル・ネットワーク」では、現在、使用済みの携帯電話やPHSの本体、電池、充電器をメーカーや通信サービス提供事業者を問わず、無償で下記のマークのある全国約10,400の携帯電話販売店を中心とした店舗（平成20年3月末現在）で回収しています。

回収の際には、携帯電話やPHSに保存、蓄積された個人情報等を消去し、本体、電池、充電器に分別して、再資源化事業者で適正な処理を行います。

携帯電話やPHSはリサイクルすることができる貴重な資源ですので、（市町・村）民の皆様も携帯電話やPHSの回収にご協力をお願いします。



携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHSのリサイクルに関するお問い合わせ、連絡先

社団法人電気通信事業者協会 モバイルリサイクル担当

電話 03-3502-0991

ホームページ <http://www.mobile-recycle.net/index.html>

理事会・各種委員会

第5回理事会

開催日時 平成20年12月4日(木)14時30分～

開催場所 アイリス愛知

出席者 勝野会長はじめ14名の出席を得て勝野会長が議長となり審議を行なった。

主な審議事項 冬期研修会の計画概要について

全国協会の定款改正に係る都道府県協会の決議について
(社)全国ビルメンテナンス協会臨時総会代議員の選出について

役員選考委員会委員の選出について

公益法人制度検討特別委員会の設置について

審議の結果全国協会の定款改正については理事会で決議された。

また、公益法人制度検討特別委員会の設置も決定され、当協会のあり方について検討されることになった。

平成20年度清掃作業従事者研修指導者再講習会講師打合せ

開催日時 平成20年12月15日(月)10時30分～

開催場所 平成21年2月17日開催予定の再講習会のプログラムなどについて協議した。

第1回労働安全衛生委員会

開催日時 平成20年12月19日(金)13時30分～

開催場所 協会事務局会議室

労働安全衛生大会の運営について

平成20年度安全衛生パトロール実施結果について協議し、その後労働安全衛生ポスター・ヒヤリハット事例・標語の審査を実施した。

第7回広報・イメージアップ委員会

平成20年12月19日(金)10時～

開催日時 協会事務局会議室

開催場所 1月号の構成について検討を行った

会員の動き

11月1日現在会員数 普通会員 133社 賛助会員 20社

<普通会員>

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
20.11	東京海上日動 ファシリティーズ(株) 名古屋支店	住所 TEL FAX	旧 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-20-19 名古屋東京海上日動ビル13F 新 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-14-11 DNI東桜ビル 旧 052-211-2001 新 052-457-8770 旧 052-201-9675 新 052-457-8771
20.12	(株)ソシオ	住所	旧 〒460-0008 名古屋市中区栄5-28-12 名古屋若宮ビル9F 新 〒460-0008 名古屋市中区栄3-11-31 グラシティ栄6F

<賛助会>

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
20.12	アマノ(株)名古屋支店	代表者・登録者 TEL FAX	旧 営業部長 岡崎 忠勝 新 支店長 三浦 勇一 旧 052-723-1171 新 052-723-1173 旧 052-719-1472 新 052-723-1268

我社の社会貢献事業

株式会社セイビ 名古屋支店 総務グループ グループ長(部長) 青山 薫

当社は平成20年4月1日に創立50周年を迎える「50年!新たなるスタート」をキャッチフレーズに、全社員が一丸となって、ビルを利用される方々への快適環境の提供に努めています。

今回は、当社が経営理念として掲げております、

①「人と環境の調和」

②「地域社会における快適な環境の維持・創造に貢献」により、お客様(オーナー様)と連携した社会貢献事業の一例を紹介致します。

●交通安全を通しての社会貢献

東区内の受託ビルでは、名古屋市の地域ボランティアとして、

毎月10・20日、当社警備員が通勤・通学のピーク時に交差点に立ち、横断旗を片手に交通安全指導を行なつ



ています。元気な挨拶・明るい笑顔・確実な指導により、地域の皆さんの交通安全に貢献しています。

●町内美化を通しての社会貢献

中村区内の受託ビルでは、町内会の地域ボランティア清掃として、毎月第2水曜日、当社清掃員を含む約10名のボランティアにて、歩道等の清掃活動を実施しています。最近ではこの活動の成果として、ゴミの量も徐々に少なくなってきたと聞いております。

最初は小さな活動でも、徐々に人の目に留まり、やがては大きな力(成果)となる事を信じて、今後も地域社会への貢献に積極的に参加していきたいと考えています。



平成21年2月の予定

如月

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	日	平成20年度ビルクリーニング技能検定(学科)試験13:00～名古屋国際会議場	17	火	地区本部会議(静岡) 清掃作業従事者研修指導者再講習会(産業貿易館)
2	月		18	水	
3	火	労働安全衛生大会(名古屋国際会議場)	19	木	
4	水		20	金	ビル設備2級学科終了時試験10:00～トレーニングセンター エレベーター設備基礎研修 13:00～
5	木	ビル設備2級学科講習会 トレーニングセンター 建築物環境衛生管理部研究集会(名古屋市教育センター)	21	土	
6	金	ビル設備2級学科講習会 トレーニングセンター	22	日	
7	土		23	月	
8	日		24	火	
9	月		25	水	
10	火		26	木	ビル設備2級学科終了時試験 9:00～トレーニングセンター
11	水	建国記念の日	27	金	
12	木		28	土	
13	金				
14	土				
15	日				
16	月				

賛助会コーナー

ゆとりのある容量の便座除菌クリーナー

クリーンデコ
CLEANDECO
便座除菌クリーナーディスペンサー

トイレを快適に使用するためには便座の除菌は欠かせません。

専用の薬剤(便座きれいくん)を入れて使用する、便座除菌クリーナー専用ディスペンサーです。

商品コード 41842

ホワイト



商品コード 41840

シルバー

W106mm × D119mm × H226mm
容量 450ml
壁付型 電源不要
サラヤ株式会社 名古屋営業所
名古屋市中区上前津2-7-22
TEL(052)322-8655

事務局だより

08年の流行語大賞(「現代用語の基礎知識」)に「アラフォー」と「ゲー!」が選ばれました。

過ぎ去って見ると、金融危機の暴風に晒された08年でした。

トップ10の「埋蔵金」を投入しても、とにかく早く経済が回復して、自主性が強くオシャレで派手好みの「40歳前後の女性」のように「アラフォー」で「ゲー!」となる1年になりたいものです。

皆様も様々な思いをもって09年の新たな年をお迎えのことと存じます。

今年もまた1年、事務局職員3人で頑張りますので、どうぞよろしくご指導頂きますようお願いします。